

職場環境等の改善の取組

見本

2026年度

株式会社ハルツゲ

この書類は、ホームページの見本のために作った、架空の会社の書類です。実在の会社・施設・番号とは関係ありません。

事業者	株式会社ハルツゲ
事業所	デイサービスハルツゲ(通所介護)
公表の理由	介護職員等処遇改善加算の職場環境等要件を満たすために行っている取組です。介護サービス情報公表制度の報告の対象でないため、このホームページで公表します。

区分ごとの取組

区分	取組	事業所で行っていること
入職促進に向けた取組	① 経営理念やケア方針・人材育成方針と、その実現のための仕組みを明らかにする	ケアの方針と職員を育てる方針を書面にし、採用の面接と入社の日に説明しています。
入職促進に向けた取組	④ 職業体験の受入れや地域行事への参加などによる、仕事の魅力を伝える取組	近くの高校の職業体験を年に1回受け入れ、地区の夏祭りに職員と参加しています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤ 介護福祉士の資格を目指す職員の実務者研修の受講の支援など	実務者研修の受講料を会社が出し、研修の日は勤務として扱います。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑧ 上の立場の職員などによるキャリア面談など、定期的な相談の機会	管理者が全職員と年に2回、働き方とこれからの希望について面談します。
両立支援・多様な働き方の推進	⑩ 職員の事情に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入など	子育てや介護をしている職員は、送り迎えの時間を外したシフトや、短時間の正職員を選べます。
両立支援・多様な働き方の推進	⑪ 有給休暇を取りやすい雰囲気づくりと、取得の目標の設定と確認	続けて1週間以上休む有給休暇を年に1回とる目標を立て、月ごとに取得の状況を確認しています。
腰痛を含む心身の健康管理	⑬ 業務や福利厚生、メンタルヘルスなどの職員の相談窓口の	管理者のほかに外部の相談窓口を設け、職員に知らせています。

区分	取組	事業所で行っていること
	設置	
腰痛を含む心身の健康管理	⑮ 身体の負担を軽くする介護技術の修得の支援、腰痛対策の研修など	抱え上げない移乗の研修を年に2回行い、移乗用のシートをそろえています。
生産性向上(業務改善及び働く環境改善)のための取組	⑮ 現場の課題の見える化(課題の抽出・構造化、業務時間の調査など)	1日の業務の時間を職員で書き出し、送り迎えと記録に時間がかかっていることを確かめました。
生産性向上(業務改善及び働く環境改善)のための取組	⑳ 業務手順書の作成や、記録・報告の様式の工夫などによる情報共有と負担の軽減	入浴と送り迎えの手順書をつくり、申し送りの様式を1枚にまとめました。
生産性向上(業務改善及び働く環境改善)のための取組	㉑ 介護ソフトや情報端末(タブレットなど)の導入	記録から請求までつながる介護ソフトと、記録用のタブレットを入れました。
やりがい・働きがいの醸成	㉔ ミーティングなどによる職場の話し合いと、職員の気づきを踏まえた改善	毎日の終わりに15分の振り返りの時間をとり、出た気づきをケアと勤務の見直しに生かしています。
やりがい・働きがいの醸成	㉔ ケアの好事例や、利用者のご家族からの感謝の言葉などを共有する機会	月に1回、うまくいったケアといただいた感謝の言葉を、職員の集まりで紹介しています。

区分と取組の番号は、厚生労働省の通知「介護職員等処遇改善加算に関する基本的考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について(令和8年度分)」(老発0313第6号)の別紙1表4によります。取組の名前は、通知の文を短くまとめています。